

前田委員（自民議連）

令和2年3月11日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）公立高等学校の定員の設定の考え方について

半数以上の学科・コースで定員割れが起き、その数が前年度から大幅に増えている現状について、どう考えているのか、そもそも、どのような考えに基づき各学校の定員を設定しているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

入学定員につきましては、公立高等学校は、高等学校進学見込み者数の7割程度、私立高等学校は、学則定員の範囲内とすることを前提として、公立高等学校につきましては、

- ・ 地域の中学校卒業見込み者数や
- ・ 近年の入学者数の状況

などを勘案しながら、毎年度、決定しているところでございます。

今年度の選抜（Ⅱ）の志願者数は、前年度と比べて、約1,200人減少しており、この要因等につきましては、様々なことが考えられますが、今後、各高等学校の入学者数が確定した段階で、詳細に分析してまいりたいと考えております。